

さいたま市文化財時報

# かや 榎りぼーと

## 第2号

### 〔平成13年度 指定文化財補助事業の概要〕

文化財には形有るもの、無いものと様々ですが、時間の経過や環境変化による劣化、後継者不足など、いずれも保存しそれを維持し続けることは容易なことではありません。

指定文化財の多くは一般市民の方々が所有されています。それに伴い管理する義務も生じてきます。しかし、文化財の公開に協力されながらの管理は難儀なことです。また、補修するについても、かなりの負担がかかります。

そこで、文化財保護事業の一環として「指定文化財補助事業」を実施しています。有形文化財の修理事業、無形民俗文化財の後継者育成及び公開事業とそれにとまなう道具補修事業、史跡の管理事業、天然記念物の養生補修事業などが挙げられますが、平成13年度に実施する補助事業の数々を指定種別ごとに紹介しましょう。

#### 〔有形文化財・建造物〕

##### 市指定「深井家長屋門」差茅事業

茅葺寄棟造の桁行21.200m、梁間5.465mと規模の大きな長屋門です。足立郡南部領上野田村の幕府直轄領（天領）名主家の表門で、弘化元年（1844）の棟札が残されています。前回の葺替から10年が経過し、茅葺き屋根の劣化部分が著しいため、新茅で差茅を実施します。



「深井家長屋門」：全景



「深井家長屋門」：屋根修理作業

〔有形文化財・古文書〕

県指定「紙本墨書大般若波羅蜜多經」裏打ち修理事業

氷川女體神社に伝世する經典で、全600巻のうち539巻(うち141巻は完本)が現存しており、昨年度まで26度の裏打ち修理事業を実施し、修理実績の合計は326巻となりました。今年度は10巻の裏打ち修理事業を実施します。



「紙本墨書大般若波羅蜜多經」：修理を終えた經典



「紙本墨書大般若波羅蜜多經」：今年度修理予定の經典

〔有形民俗文化財〕

市指定「南部領辻の獅子舞獅子頭、衣装及び道具類」

修理事業

かつて県指定無形民俗文化財であった「南部領辻の獅子舞」は、鷲神社への奉納や街道下りを行っていましたが、現在では獅子頭や衣装、道具類のみ市の有形民俗文化財に指定されています。

今年度は、明和5年(1768)の墨書銘がある花笠、天狗面、獅子頭の「あおり」などの修理を実施しました。また、しばらく途絶えていた舞も今年復活し、5月13日(日)に公開されました。



「南部領辻の獅子舞獅子頭、衣装及び道具類」：修理を終えた天狗面

〔無形民俗文化財〕

市指定「秋葉ささら獅子舞」後継者育成事業・公開事業・道具修理事業

秋葉神社三尺坊の修験者が村民に教えたのが始まりだとされています。現在、小学生から高校生まで12名の後継者らが育成され、7月14日(土)には、秋葉神社と永昌寺三尺坊で一般に公開されました。また、今年度は高張提灯、手提灯、花笠袴の修理を実施しました。



「秋葉ささら獅子舞」：舞方の後継者たち



「秋葉ささら獅子舞」：笛方の後継者は指扇中の生徒

## 市指定「深作ささら獅子舞」

## 後継者育成事業・公開事業・道具修理事業

深作覚蔵院開山の日雅と中興開基の盛範によってもたらされたとされています。春岡小学校「ささら獅子舞クラブ」には4～6年生30名の児童が在籍し、保存会会員の指導で練習に励んでいます。8月25日(土)には、深作氷川神社境内で公開されました。また、今年度は獅子太鼓の張替修理と獅子役衣装の染替修理を実施します。



「深作ささら獅子舞」：春岡小ささら獅子舞クラブの発表



「日進餅つき踊り」：後継者たちの演技

## 市指定「日進餅つき踊り」

## 後継者育成事業・公開事業

「接待餅」とも呼ばれ、かつては村内の祝い事には随時踊られました。現在、自衛隊大宮駐屯地の隊員20名が餅つき踊り修得のため月2回の練習を行っており、保存会は活気でみなぎっています。今年度も1月1日午前0時から日進神社境内で一般に公開される予定です。

## 市指定「大久保領家の民謡と踊」

## 後継者育成事業・公開事業

大久保領家の念仏講「和齋講」によって伝えられ、現在は保存会によって継承されています。会員数は23名で、経験者が指導にあたり後継者の育成を行っており、失われた歌の復活にも力を注いでいます。その成果は、地元敬老会の催しに出演するなど公開されます。



「大久保領家の民謡と踊」：練習風景



「円阿弥の万作踊り」：公開

## 市指定「円阿弥の万作踊り」公開事業

明治15年頃、側々谷戸地区から伝わったとされる万作踊りで、かつてはハレの日や村祭りで盛んに上演されました。代表的な演目は、「三番叟」「手踊り」「白松粉屋」「子守り」などです。今年度は、9月15日(祝)に円阿弥地区の敬老会で公開されました。

市指定「<sup>じんて</sup>神田の祭りばやし」

## 後継者育成事業・公開事業

神田かんだ囃子の流れをくみ、百数年前に江戸から伝わったとされます。現在、経験者の指導で後継者の育成にあっています。今年度、八雲神社祭礼(7/14)、浦和まつり(7/20)、身形神社秋季例祭(9/11)で公開され、今後も体育祭や敬老会、月讀神社打初式(元旦)、稲荷社初午祭(2月)、月讀神社例大祭(3/7)で公開される予定です。



「神田の祭りばやし」：神田小での実技指導

## TOPIC

## 国指定史跡「見沼通船堀」の開閉実演

見沼通船堀は、享保16年(1731)に開通した見沼代用水東縁、西縁、芝川を結ぶ総延長約1,040mの開門式運河です。8月29日(休)に、現地で開閉実演を実施しました。

当日は天候にも恵まれ、多くの方が見学されました。



「見沼通船堀」：開閉実演の様子

## 文化財保護日誌

- 13. 8. 1 東裏遺跡発掘調査(～継続中)
- 8. 2 西谷遺跡確認調査
- 8. 3 A-203号遺跡確認調査
- 8. 8 下大久保新田遺跡確認調査  
東裏西遺跡確認調査
- 8. 9 根岸遺跡確認調査  
南宿南遺跡確認調査
- 8. 10 A-188号遺跡確認調査  
中尾駒前南遺跡確認調査
- 8. 20 A-18号遺跡確認調査  
南方遺跡発掘調査(継続中)
- 8. 21 A-213号遺跡確認調査
- 8. 23 太田窪4丁目遺跡確認調査(2件)
- 8. 25 深作ささら獅子舞奉納
- 8. 27 原山西原遺跡確認調査  
稲荷塚古墳他草刈(～8.31)  
宮本東遺跡発掘調査(～9.28)
- 8. 29 見沼通船堀開閉実演
- 8. 31 南上峰遺跡確認調査  
馬場小室山遺跡確認調査
- 9. 3 円正寺遺跡確認調査  
南中丸下高井遺跡確認調査  
台耕地稲荷塚古墳囲柵修理(～9.4)

- 水深北遺跡発掘調査(～9.6)
- 9. 4 本杣遺跡確認調査  
松木遺跡確認調査  
台耕地稲荷塚古墳境界事前確認
- 9. 5 三室西宿遺跡確認調査  
大東遺跡確認調査  
大戸本村1号遺跡確認調査
- 9. 7 B-90号遺跡確認調査  
矢垂遺跡確認調査
- 9. 10 宮前西遺跡確認調査
- 9. 11 二度栗山遺跡発掘調査(～継続中)
- 9. 12 芝原南遺跡確認調査  
浦和駅東口再開発確認調査(～継続中)  
櫛谷遺跡発掘調査(～継続中)
- 9. 13 皇山町遺跡確認調査  
八王子浅間神社遺跡確認調査  
見沼通船堀園路清掃(～9.14)

さいたま市文化財時報

榎りぼーと 第2号

平成13年10月1日

(編集・発行)

さいたま市教育委員会 生涯学習部 文化財保護課

☎336-8633 さいたま市常盤6-4-4

☎048-829-1723